公開実用 昭和53— 107795

BEST AVAILABLE COPY



実用新案登録願

(3.00EP

昭和52年2月2



特許庁長官 片山石 郎 殿

1.考案の名称

ュアンがロ油圧回路

2考案者

 ニシ カワ
 マモル

 氏 名 西 川
 守

3,実用新案登録出願人

住 所 〒444-35

初時シバッチョウががサン 5.2.2 愛知県岡崎市鉢地町字開山 4.5 番地 * TEL岡崎(0564) 48-2211(大代表)

トヨオキコウギヨウ

名 称 粤 舆 工 業 株 式 会 社

カ トウ ミチ オ

代表者 加 藤 道 雄



4.添付書類の目録

(1)明 細 書

1通

(2)図 面

1 通

52 011731

多3-101195

DIA:

1.考案の名称

油圧回路

2. 実用新案登録請求の範囲

単一の重量物を複数の油圧アクチュエータに負荷し、油圧アクチュエータの各作動室に持続するの流路を共通の流路を共通の流路を流路を流路を流路を流路を流路をできるようにした。 は流量制御弁を介設してした。 は流量制御子を介設して前部にはおいて、 は流量制御子を介設して同路において、 は流量制御子を介設して同路において、 は流量制御子を入れている。 といれている。 といれている。 を流れている。 は、該パイロット操作逆止め弁をそれぞれの は、該パイロット操作逆止め弁をそれぞれも しいずれかが破損した際の重量物の を防止するようにしたことを特徴とする油圧 路に防止するようにしたことを特徴とする油圧 路。

3.考案の詳細な説明

本考案は、複数の油圧アクチュエータで単一の 重量物を負荷して降下させる油圧回路に関し、油 圧アクチュエータの作動室と連通する流路等が破

(1)

53-107795

損した際の電量物の格下暴走を防止するようにしたものである。

従来のこの極油圧回路は、第1図に示すように機枠(2)等で案内された単一の電量物(3)を負荷する複数の油圧アクチュエータ(1A)・(1B)の各作動室(5A)・(5B)に接続された分岐流路(6A)・(6B)を共通の流路(4)に合流させ、該流路中に介設した圧力補償機構付の流量調整弁(7)により重量物の降下速度を制御するようにしており、分岐流路中の可撓管9A)または(9B)等が破損すると、各油圧アクチュエータの作動室の油圧油は破損部分から規制されることなく外部へ流出するため重量物が急速に落下暴走して装置を破壊する等極めて危険な欠点があつた。

本考案は、極めて簡単な構成で作動室と連通する油路が破損した際の重量物の落下暴走を防止し上記欠点を解消するようにしたものである。

以下本考案の実施例を第2図について説明する。
(1A)・(1B)はラム形油圧シリンダとして示した油
圧アクチュエータで、機台(図示せず)等に固定

されており、これら複数の油圧アクチュエータに は機台上の機枠(2)に案内された単一の重量物(3)の 荷重力が負荷されるようになつている。(4)は油圧 アクチュエータ (1A)・(1B)の各作動室 (5A)・(5B)と接 続された分岐流路 (6A)・(6B)を合流する共通の流路 で、前記重量物(3)の降下速度を負荷の変動にかか わりなく一定に制御する圧力補償機構付の流量調 整弁(7)を介設すると共に制御弁としての電磁方向 切換弁(8)のAポートと接続されている。(9A)・(9B) は分岐流路 (6A)・(6B)中にそれぞれ設けたゴム管等 からなる可撓管、(10)は流量調整弁(7)と並列に設 けた逆止め弁である。(11)は共通の流路(4)中に設 け重量物(3)の停止位置を保持するパイロット操作 逆止め弁で、パイロット流路 (12)は前記電磁方向 切換弁(8)のBボートと接続されている。電磁切換 弁(8)は中立位置の他に切換位置 (8A)・(8B)を有し、 それぞれソレノイド(a),(b)の操作によつて切換え られるようになつている。 (13A)・(13B)は前記分岐 流路 (6A)・(6B)中にそれぞれ介設したパイロット操 作逆止め弁で、削記油圧アクチュエータの作動室

公開実用 昭和53— 107795

(5A)・(5B)方向への油圧油の流れを阻止する向きに設置され、それぞれのパイロット流路は流路 (14) に合流されて切換位置 (15A)・(15B)を有する電磁方向切換弁 (15)のAポートに接続されている。電磁方向切換弁 (15)はソレノイド (16)によつて操作され、Aポートをパイロット圧力の圧力源と油槽とに選択的に接続するようになつている。なお流路(14)は前記電磁方向切換弁(8)のAポートに接続することもできる。

次に上記構成の作動を説明する。

図示の状態は電磁方向切換弁 (8)・(15) の各ソレノイドは共に消磁されて図示位置にあるため、作動室 (5A)・(5B)に発生している重量物(3)の負荷圧力はパイロット操作逆止め弁 (11)により保持されて重量物の停止位置が保持されている。

この状態から重量物を降下させるには、電磁方向切換并(8)のソレノイド(b)を励磁するとバイロット操作逆止め弁(11)が連通されるため、各作動室(5A)・(5B)内の油圧油は流量調整弁(7)により設定された通過流量で低圧側の油槽に排出され機枠(2)に

案内された重量物を一定速度で降下する。この降下作動を停止するには、電磁方向切換弁(8)を中立位置にすると、各作動室 (5A)・(5B)からの油圧油の排出が阻止されて重量物の降下作動を停止する。

次に重量物(3)を上昇させるには、電磁方向切換 弁(8)のソレノイド(a)を励磁すると共に電磁方向切 換弁(15)のソレノイド(16)を励磁すると、分岐流 路 (6A)・(6B)に介設した各パイロット操作逆止め弁 (13A)・(13B)は流路 (14)に流入するパイロット圧力 により連通され、油圧源からの油圧油は逆止め弁 (10)、パイロット操作逆止め弁(11)およびパイロ ット操作逆止め弁 (13A)・(13B)を介して各油圧アク チュエータの作動室 (5A)・(5B)に流入し重量物(3)を 上昇させる。そして上昇作動を停止するには、電 磁方向切換弁(8)を中立位置に戻して油圧油が各作 動室に流入するのを阻止すると共に電磁方向切換 弁(15)を切換位置(15A) にすると重量物の上昇は 停止し、パイロット操作逆止め弁(11)により各作 動室内の負荷圧力が保持されて重量物の停止位置 が保持される。

公開実用 昭和53— 107795

上記の作動中、例えば重量物(3)が降下作動を行 なつている状態で一方の分岐流路 (6A)に介設した 可撓管 (9A)が破損すると、作動室 (5A)内の油圧油 は破損部分から外部へ流出して負荷圧力が急速に 降下するが、他方の作動室 (5B)からの油圧油はパ イロット操作逆止め弁 (13A) が閉止するため破損 部分からの外部への流出が阻止され、流量調整弁 (7)で通過流量が規制されたのち油槽へ排出され重 量物(3)を降下させる。このとき一方の油圧アクチ ユエータ (1B)のみで重量物(3)の荷重力を負荷する ため各油圧アクチユエータを同一とすれば、作動 室 (5B)内の負荷圧力は正常作動時の約2倍となる が、圧力補償機構付の流量調整弁171によつて通過 流量が規制され正常作動時の約2倍の一定降下凍 度で降下する。したがつて重量物(3)の急速な路下 **基走が防止されて装置を破壊することもなく、ま** た破損部分からは一方の作動室 (5A)内の油圧油が 外部へ流出するのみで他方の作動室 (5出)および各 流路内の油圧油はパイロット操作逆止め弁 (13A) によつて外部への流出が防止される。

(6)

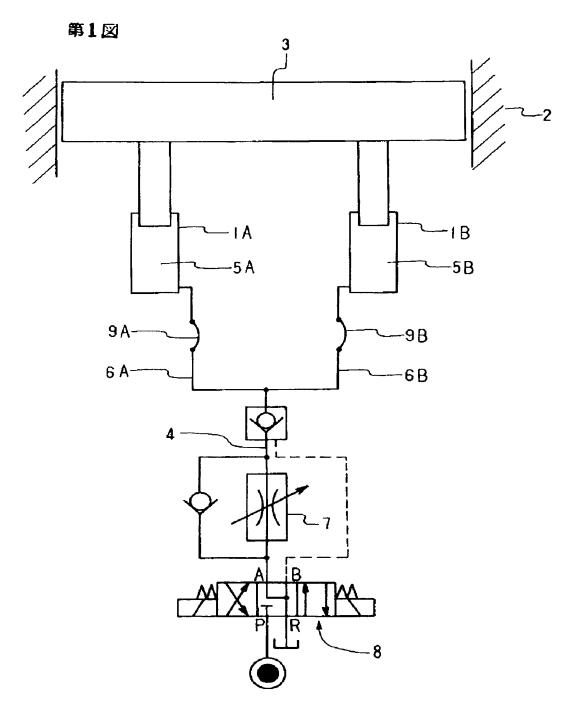
また重量物(3)の停止中に可撓管 (9A)が破損したときには、一方の作動室 (5A)内の油圧油が外部へ流出するのみで、非破損時の約 2 倍となる作動室 (5B)内の負荷圧力はパイロット操作逆止め弁 (13A)および (11)によつて保持され、重量物(3)の落下、および他方の作動室 (5B)および各流路内の油圧油の外部流出は防止されることになり、重量物(3)の上昇中に可撓管 (9A)が破損したときには各電磁方向切換弁(8)・ (15)のソレノイドを消磁すれば停止の場合と同様の作動を行なう。

このように本考案は、単一の重量物を複数の油 圧アクチュエータに負荷し、油圧アクチュエータ の各作動室に接続する分岐流路を共通の流路に接続する分岐流路を共通の流路には流量制では うにし、共通の流路には流量制御するようにし、 可記重量物の降下速度を制御するようにした油に 回路において、各分岐流路に削記作動室ト操作 連起かれぞれ介設せしめたことによの はパイロット操作逆止め弁と前記作動室間の油路の いずれかが破損した際の重量物の落下暴走を防止 して極めて安全な装置を得ることができる等、比 較的簡単な構成で多大な効果を奏し実用上有用な ものである。

4. 図面の簡単な説明

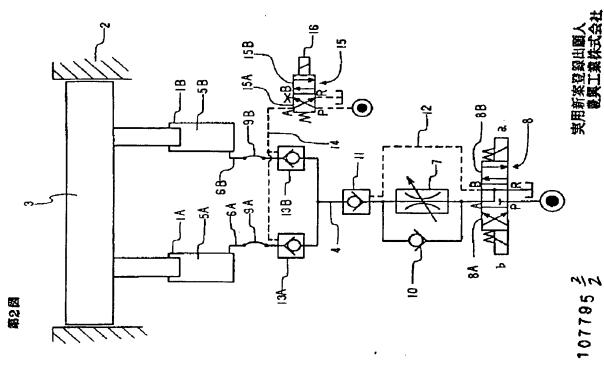
第1図は従来の油圧回路図、第2図は本考案の 一実施例を示す油圧回路図である。

> 実用新案登録出願人 豊興工業株式会社



107795 1

実用新案登録出願人 **卷興工業株式会社**



This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:	
	D BLACK BORDERS
	☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
	☐ FADED TEXT OR DRAWING
	BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
	☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
	☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
	☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
	☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
	☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
	□ OTHER:

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.